

## ◎創世記14章を振り返りましょう

### ◎創世記15章1-6を読みましょう

1. 「これらの出来事の後」アブラムはどんな心境だったのでしょうか。
2. 「恐れるな。…盾である。…報いは大きい。」とは、どういう意味ですか。
3. アブラムの不安の原因は何ですか。それはどうしてでしょうか。
4. 主はアブラムの問いに何と答えられましたか。それは何を意味していますか。
5. 主はどのようにしてアブラムを外に連れ出したのでしょうか。
6. アブラムは主の呼びかけにどう応えましたか。「義と認める」とはどういう意味ですか。

### ◎創世記15：7-21を読みましょう

7. アブラムは「あなたの導き出した主である」と聞いてどう思ったのでしょうか。
8. 主はアブラムとどのような形で契約を結ばれましたか。それは何を意味していますか。
9. 深い眠りの中で、アブラムにどんな恐怖が襲ったと思いますか。
10. 主がアブラムに告げられたことを要約するとどうということですか。
11. アブラム自身は、平安のうちに先祖のもとに行くとはどういう意味ですか。
12. 「切り裂かれた物の間を通り過ぎた」とは何を意味していますか。(Ⅱコリント5：19、21)
13. 主はアブラムにどのように契約を示されましたか。

## ◎まとめ

\*終わりに、今朝の学びのタイトル(主題)を考えてみましょう

「

」